

各都道府県卓球協会・連盟会長
関西学生卓球連盟会長
大阪高等学校体育連盟卓球部部长
大阪中学校体育連盟卓球部部长 御中

第56回大阪国際招待卓球選手権大会(全国オープン)実施要項

主催 後援	NPO法人大阪卓球協会 大阪府 大阪府教育委員会 大阪市 中華人民共和国駐大阪総領事館 公益財団法人大阪体育協会 特定非営利活動法人大阪府日本中国友好協会 デイリースポーツ
協賛	ミズノ株式会社 ヤマト卓球株式会社 不二製油株式会社 株式会社宇治園 牛乳石鹼共進社株式会社

好評の内に回を重ねてまいりました標記大会も、第56回目を迎え、各都道府県協会・連盟の代表選手と、前回各種目のランキング選手、本年度の世界・全国大会ランキング選手、並びに地元大阪の予選会代表と、推薦・招待選手が参加するオープン大会として、下記の通り開催致します。ふるってご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

NPO法人大阪卓球協会 事務局

記

1. 日 時 平成29年2月17日(金) 11時00分(男・女ダブルス及び男・女シングルス)
平成29年2月18日(土) 9時00分
平成29年2月19日(日) 9時00分
2. 会 場 ◆エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館) <http://www.furitutaiikukaikan.jp/>
〒556-0011大阪市浪速区難波中3-4-36 TEL:06-6631-0121
◆大阪市立浪速スポーツセンター <https://meijisp.jp/naniwa-sc/>
〒556-0011大阪市浪速区難波中3-8-8 TEL:06-6643-6444
※上記いずれも、南海線「なんば」駅下車徒歩約5分。ほか、大阪市営地下鉄「なんば」駅、大阪市営バス「なんばバスターミナル」、JR線「JR難波」駅、近鉄・阪神線「大阪難波」駅等の公共交通機関をご利用下さい。
3. 種 目 ①男子シングルス ②女子シングルス
③男子ダブルス ④女子ダブルス
⑤ジュニア男子 ⑥ジュニア女子(平成11年4月2日以降に生まれた者)
⑦カデット男子 ⑧カデット女子(平成14年4月2日以降に生まれた者)
⑨ホープス男子 ⑩ホープス女子(平成16年4月2日以降に生まれた者)
4. 参加資格 (別表)の通りとする。
5. 試合方法 各種目ともトーナメント法による。
6. 使用ルール 現行の日本卓球ルール(各種目ベスト8からタイムアウト制を採用する)
7. 使用球 公益財団法人日本卓球協会公認40ミリ球(TSP社プラスチック球)を使用する。

8. 参加料 (1)男・女シングルス 各1名 3,000円(傷害保険料を含む)
ジュニア男・女 各1名 2,000円(傷害保険料を含む)
カデット・ホープス男・女 各1名 1,500円(傷害保険料を含む)
(2)男・女ダブルス 各1組 4,000円(傷害保険料を含む)
※大阪卓球協会が招待する選手は、参加料免除とします。(別表4-2参照)
9. 申込方法 別紙申込書(様式)に記入のうえ、平成28年12月19日(月)必着で大阪卓球協会あてに
✕切日 メールまたは郵送し、参加料は払込票(手数料払込人負担)により最寄りの郵便局から送金下さい。当日消印を有効とします。
なお、大阪を除く、各都道府県卓球協会・連盟からの申込の場合は、当該、連盟・協会会長の承認印が必要です。(但し、メールによる場合は不要です。)
※大阪卓球協会Eメール(アドレスはotta@apricot.ocn.ne.jp)で申し込みを希望される都道府県は、貴メールアドレスを上記大阪卓球協会までメールでお知らせ下さい。
10. 申込先 〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-4-36エディオンアリーナ内 NPO法人大阪卓球協会
TEL. 06-6636-0801 FAX. 06-6636-0802
※郵便振込 口座番号【00990-8-84619】 加入者名『大阪卓球協会』
11. 表彰 各種目とも優勝者には、賞杯及び賞状と副賞を、2～3位の者には賞状及び副賞を贈呈します。
12. その他 ①国内外で、国際選手として推薦出場を希望される者がある時は、大阪卓球協会へご照会下さい。推薦条件を後日連絡致します。
②出場選手は、平成28年度公益財団法人日本卓球協会所定のゼッケンを必ず着用下さい。

◎競技日程(予定)(参加人数により変更の場合があります)

■2月17日(金)エディオンアリーナのみ使用。9時30分開場

10時45分より開始式(審判長の注意のみ)(エディオンアリーナ)

11時00分より男女ダブルス1回戦から準々決勝まで(エディオンアリーナ)

15時00分頃より、男女シングルス1～2回戦(エディオンアリーナ)

■2月18日(土)8時00分開場予定

9時00分より開会式

9時30分頃よりジュニア男・女及びカデット男子1～2回戦まで(エディオンアリーナ)

9時30分頃よりカデット女子及びホープス男・女1～2回戦まで(浪速スポーツセンター)

10時00分頃よりダブルス男・女準決勝～決勝(エディオンアリーナ)

12時00分頃よりシングルス男・女(エディオンアリーナ)

■2月19日(日)8時00分開場予定

9時00分より男・女各種目シングル決勝まで(エディオンアリーナ・浪速スポーツセンター)

◆上記日程について、当書類作成時より変更する場合がありますので、後日、諸連絡でご確認願います。

※組合せなど、今後の情報は、大阪卓球協会HP(<http://otta-osaka.jp/index.html>)と、
PingPongKink卓球情報サイト(<http://pingpongkinki.jimdo.com/>)のご協力により、
順次公開させていただく予定です。

◎お知らせ

来年度第57回大阪国際招待卓球選手権大会は、大会会場の一つであります大阪市立浪速スポーツセンターが、耐震工事のため、大会時使用ができないことが判明いたしました。したがって、ダブルス・シングルス・ジュニア種目は、例年通り2月にエディオンアリーナ大阪で開催いたしますが、カデット以下の種目につきましては、12月の中～下旬に開催を予定しております(会場交渉中)。各協会連盟のみなさまにおかれましては分散開催でご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程、よろしく願い申し上げます。詳細が決まり次第、各協会連盟のみなさまに連絡いたします。

別紙B

第56回大阪国際招待卓球選手権大会(全国オープン)推薦者

第55回大阪国際招待卓球選手権大会(全国オープン)結果

(平成28年2月12日～14日エディオンアリーナ大阪<大阪府立体育会館>・大阪市立浪速スポーツセンター)

種目	順位	選手名	所属・府県名	種目	順位	選手名	所属・府県名
男子シングルス	1	松山 祐季	愛知工業大名電高・愛知	女子シングルス	1	藤井 優子	愛媛銀行・愛媛
	2	濱川 明史	日鉄住金物流・和歌山		2	橋本帆乃香	四天王寺高・大阪
	3	藤本 海統	日鉄住金物流・和歌山		3	温 馨	日本体育大・東京
	3	江藤 慧	近畿大・大阪		3	森永 愛里	アスモ・静岡
	8	岩城 友聖	鹿児島工業高・鹿児島		8	池田真由佳	関西学院大・兵庫
	8	上條 晃希	松商学園高・長野		8	平 侑里香	サンリツ・東京
	8	横山 輝	原田鋼業・広島		8	加藤 杏華	十六銀行・岐阜
	8	櫻田 健	トヨタ自動車・愛知		8	高橋真梨子	同志社大・京都
	16	高取 侑史	野田学園高・山口		16	天野 優	サンリツ・東京
	16	上江洲光志	愛知工業大・愛知		16	馬場 麻裕	芦屋学園高・兵庫
	16	田中 豪	関西学院大・兵庫		16	成本 綾海	同志社大・京都
	16	藤村 友也	愛知工業大・愛知		16	三條 裕紀	四天王寺高・大阪
	16	坂根 翔大	育英高・兵庫		16	芝田 沙季	四天王寺高・大阪
	16	榮次 慶祥	龍谷大・京都		16	加藤 知秋	十六銀行・岐阜
	16	木造 勇人	愛知工業大名電高・愛知		16	阿部 恵	サンリツ・東京
	16	宮澤 僚太	新潟産業大・新潟		16	大野 順子	朝日大・岐阜
ジュニア男子	1	五十嵐史弥	遊学館高・石川	ジュニア女子	1	木村 光歩	山陽女子高・岡山
	2	宮本 春樹	愛知工業大名電高・愛知		2	皆川 優香	昇陽中・大阪
	3	大西 尚弥	愛知工業大名電高・愛知		3	青木 千佳	ミナミラボ・福井
	3	吉田 大輔	希望が丘高・福岡		3	出雲 美空	ミキハウスJSC・大阪
	8	菅沼 湧輝	大阪桐蔭高・大阪		8	秋山 星	愛知みずほ大瑞徳高・愛知
	8	高見 真己	愛知工業大名電高・愛知		8	三村 優果	明徳義塾高・高知
	8	出雲 卓斗	遊学館高・石川		8	野村 萌	卓伸クラブ・愛知
	8	渡井丈人士	静岡学園高・静岡		8	山本 笙子	福井商業高・福井
カデット男子	1	津村 優斗	出雲北陵中・島根	カデット女子	1	福岡 乃愛	三田学園中・兵庫
	2	荒井 和也	石田卓球クラブ・福岡		2	浅井 一恵	安城南中・愛知
	3	小林 広夢	愛知工業大附属中・愛知		3	木塚 陽菜	松山市立城西中・愛媛
	3	菊地 慎人	埼玉栄中・埼玉		3	相馬 夢乃	新発田ジュニア・新潟
	8	杉本 和也	石田卓球クラブ・福岡		8	麻生 麗名	昇陽中・大阪
	8	白山 遼	愛知工業大附属中・愛知		8	岡田 琴菜	明徳義塾中・高知
	8	佐藤 祐人	鶴岡第二中・山形		8	森 愛美	美崎クラブ・愛知
	8	井上 友希	出雲北陵中・島根		8	大川 真実	ミキハウスJSC・大阪
ホープス男子	1	篠塚 大登	卓伸クラブ・愛知	ホープス女子	1	鶴岡 美菜	ピンテック・愛知
	2	岡野 俊介	アイン卓球クラブ・静岡		2	直江 蓮	フェニックス・福井
	3	谷垣 佑真	華兵ロードスカイ・兵庫		3	中森 帆南	川西ギャラントム・兵庫
	3	濱田 一輝	高知大教育学部附属小・高知		3	吉井 亜紀	YHGアスリートクラブ・京都
	8	原田 春輝	喜多方卓球ランド・福島		8	大藤 沙月	フェニックス・福井
	8	齊藤 大耀	石田卓球クラブ・福岡		8	赤江 夏星	卓栄Kid's・兵庫
	8	川村 康人	真価TTC・大阪		8	村上 宝	大西卓研Jr.・愛媛
	8	飯村 悠太	ヒロタクススポーツ・広島		8	横井 咲桜	OTTCC・岐阜

別紙B

第56回大阪国際招待卓球選手権大会(全国オープン)推薦者

第55回大阪国際招待卓球選手権大会(全国オープン)結果

男子ダブルスベスト8

女子ダブルスベスト8

順位	選手名	所属・府県名	順位	選手名	所属・府県名
1	沼田 勝 藤木 祥二	日鉄住金物流・和歌山	1	平 侑里香 松本 優希	サンリツ・東京
2	松山 祐季 木造 勇人	愛知工業大名電高・愛知	2	加藤 知秋 加藤 杏華	十六銀行・岐阜
3	定松 祐輔 宮本 幸典	中央大・東京	3	玉石 美幸 中尾 優子	エクセディ・三重
3	横山 輝 濱口 元樹	原田鋼業・広島	3	芝田 沙季 塩見 真希	四天王寺高・大阪 ミキハウスJSC・大阪
8	庄 祐平 坂野 申悟	中央大・東京	8	石塚美和子 平田 有貴	アスモ・静岡
8	足立 智哉 濱川 明史	日鉄住金物流・和歌山	8	阿部 恵 森菌 美月	サンリツ・東京
8	藤森 文人 小浦 仁斗	法政大・東京	8	原田 智美 飛永 亜希	東芝メディカルシステムズ・東京
8	藤村 友也 卯木 将大	愛知工業大・愛知	8	鳥居 夕華 藤井 優子	愛媛銀行・愛媛

(別表) 4、第 56 回大阪国際招待参加資格一覧 (全国用)

平成 28 年 9 月 28 日

1、各団体からの出場枠 (別に推薦する招待選手、**ランキングによる推薦選手を除く**)

	団体名	区分	一般シングルス	ダブルス	ジュニア	カデット	ホープス
1	近畿各都府県協会	男女	男女各 8 名	男女各 4 組	男女各 8 名	男女各 8 名	男女各 8 名
2	各都道府県卓球協会・連盟	男女	男女各 6 名	男女各 3 組	男女各 6 名	男女各 6 名	男女各 6 名
3	関西学生卓球連盟	男女	各 16 名	各 8 組			

2、大阪卓球協会、招待選手 (参加料無料)

4	招待選手 (別紙リスト参照)	世界ランク 100 位以内、全日本総合ランク 16 位以内、主要全国大会優勝選手等 第 71 回国民体育大会各種目大阪府代表選手 (含近畿ブロック大会、各種目 3 名)
---	--------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

3、**指定する大会のランキングによる推薦選手** (参加料は必要)

	出場資格大会	区分	一般 シングルス	ダブルス	ジュニア	カデット			ホープス	カブと バンビ
						13 以下	14 以下	ダブルス		
5	前回、第 55 回大阪国際招待選手権	男女	男女各 ベスト 16	男女各 ベスト 8	男女各 ベスト 8	男女各 ベスト 8 (年齢区分無し)			男女各 ベスト 8	
	H27 年度全日本卓球選手権・一般、ジュニア	男女	男女各 ベスト 16	男女各 ベスト 16	男女各 ベスト 8					
	H28 年度全日本卓球選手権・カデット以下	男女				男女各 ベスト 8	男女各 ベスト 8	推 薦 なし	男女各 ベスト 8	男女各 ベスト 8
	H28 年、全国中学大会	男女				ベスト 16 ※1 (年齢区分無し)				
	H28 年、第 50 回全日本社会人選手権	男女	男女各 ベスト 16	男女各 ベスト 8						
	H28 年、第 55 回近畿選手権	男女	男女各 ベスト 16		男女各 ベスト 8	男女各 ベスト 8 (年齢区分無し)			男女各 ベスト 4	カブ男女 ベスト 4
	H28 年、全日本大学総合 (個人の部)	男女	男女各 ベスト 16	男女各 ベスト 8	大学選抜は対象としない。					
	H28 年、全国高校選手権	男女		男女各 ベスト 8	男女各 ベスト 16	高校 3 年生は一般の部へ出場のこと。 2 年生以下でも一般の部へ出場はできる				

※1 全国中学大会のランキング選手のうち、中学 3 年生はジュニアの部へ出場のこと。

※ ジュニア以下の推薦選手は原則として該当種目に出場する。なお、学年が上がり、該当種目の年齢制限を超える場合及び、上位の種目に出場を希望する場合は、一つ上の種目とする。ただし一人 1 種目とする。

※ 一般男女シングルの年齢制限はないので、都道府県の代表権を得た場合は、ジュニア以下の選手でも一般男女シングルスに出場することはできる。

4、ダブルスの出場資格について

○ダブルスは、同一都道府県内の選手で組むことを基本とする。但し、招待選手はこの限りでない。

○ダブルスのランキングによる推薦出場は、そのペアでしか出場権はない。

なお、全国中学、及び全日本カデットのダブルス種目のランキングによる推薦出場はない。